

# ひまわり

vol.17

平成20年7月30日発行

地域医療支援病院

宮崎社会保険病院

病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1

TEL.0985-51-7575

FAX.0985-53-8821

地域医療連携室  
だより

日頃から当院の地域医療連携にご協力いただき有難うございます。日本の医療は、これまで皆保険制度のもとで世界一の医療を提供して来ました。

しかし、医療費削減政策に基づく後期高齢者医療実施による混乱、新臨床研修制度の影響に伴う大学からの医師派遣の撤退による救急医療の崩壊など、多くの医療を取り巻く問題が渦巻いて先の見えない状況です。

国が医師数を増員する方向に転換しても医師として働くまで数年間は、現状の医師で地域医療を守らなければいけません。入院を中心とした医療を行う病院と、外来・在宅を中心に医療を提供する開業医との役割を明確に分担し患者にも理解していただくことが大切だと思います。

今後も当院の役割を最大限に果たすべく医療連携に努めていく所存ですので何卒宜しくお願い申し上げます。

平成20年7月吉日

宮崎社会保険病院 地域医療連携室長 白尾 一定

お詫び

当院では7月に電話回線を光ファイバーに入れ換えました。その際、工事ミスで一部の回線に不具合が発生し、電話がかからなくなりましたが今は完全に復旧しました。大変ご迷惑をおかけいたしました。謹んでお詫び申し上げます。

# 院内紹介

## 今回は、手術室です。

皆様こんにちは

手術室は、今年2名の新人と1名の中堅者（しかも男性）を迎え総勢14名となりました。そのうち2名は、中央材料室で洗浄・滅菌業務を専門に行っています。近年は、毎年新人看護師を迎えていますので、私と中材チームを除いた手術室看護師の平均年齢は、26.5歳と若いです。

当手術室は、外科・整形外科・形成外科・内科と診療科は少ないのですが、昨年1年間の手術件数は、1,451件でした。麻酔科は、常勤の近藤先生と非常勤の山下先生が、フル活動？しており全麻手術560件、脊麻手術300件となっています。また、近隣の先生方からの紹介患者さんの手術は789件と半数以上になりました。

特徴としては、形成外科の緊急手術が多く昨年の緊急手術244件中半数以上（約150件）を占めています。特に指などの再接着手術になると小林市や、延岡市、日南市など県内一円から紹介で来られます。機械による外傷が多く、時間も曜日も問わず、また損傷の度合いも様々ですができるだけ元の機能・外観を保持すべく顕微鏡も大活躍です。

整形外科では、脊椎手術や骨接合など前年度に比べ手術件数は、倍増しています。

外科では、頸部、胸部をはじめ、食道や胃・腸・肝・胆・膵などの消化器、乳房などほとんどの手術をこなしています。鏡視下の手術も積極的に取り入れられています。



手術の見学も受け入れており、院内他部署の看護師はもちろん、理学療法士、薬局や医事課の学生さんも見学に来られます。術者からの説明などもあり、貴重な経験となります。ご希望があればどうぞ皆さんも見学においでください。

スタッフには若い看護師が多いので緊張した雰囲気の中にも、活気に溢れていると思います。患者さんへの取組みとしては、不安軽減と情報収集の為に術前・術後訪問を行っています。また、小児の手術では不安がって泣く子どもさんも多いのですが、母児同時入室やプロ並の手作りキャラクターシールは、大変好評です。

時間に余裕がある時は、部署内で業者さんのご協力の下勉強会を行ったり、手術看護学会などの研修にも参加し知識の向上に努めています。

今後もご紹介いただいた患者さんが、スムーズに安心して手術を受けられるよう準備を整えてお待ちしております。

手術室 看護科長 高瀬 美恵子



外科



形成外科



整形外科

# 地域医療を 支える

医療法人 社団 くろき整形外科

理事長 黒木 龍二

〒880-0908 宮崎市谷川1丁目7-18

TEL. 0985-64-0233

FAX. 0985-64-0737

当院は平成17年8月、現在の宮崎市谷川、大淀中学校前に開院しました。元々東北の出身で当地には縁もゆかりもなかったのですが、いくつかの候補地の中からさまざまな条件を検討した結果、現在地に開院することにいたしました。

その一つが2次医療機関との連携で、私共のような無床診療所では入院、手術、検査等が必要な患者さんを紹介できる病院が近いということも大切な条件です。実際、宮崎社会保険病院の先生方にはほぼ毎週のようにお世話になっております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。かくいう私も14～15年前に社会保険病院（当時宮崎江南病院）に勤務させていただいたことがあり、当時の戸田部長（現戸田整形外科院長）と外来・手術・急患の対応などで走り回っていたことを懐かしく思い出します。

さて私共のような整形外科の一次医療施設は、外傷の初期治療と腰痛や関節痛など慢性疾患の疼痛対策が主な役割であると認識しております。外来を受診されるほとんどの方は何らかの「痛み」と「不安」を訴えて来院されます。当院では開院当初より、「帰るときには少しでも痛みや不安が軽くなっているよう」な診療、また患者さんにとって「敷居の低い」診療所であることを日々の目標としております。患者さんが些細なことでも相談できるような環境でなければ満足できる治療はできません。もちろんこれは私一人では成しえないことで、スタッフとの意思統一と連携が不可欠です。手前味噌になりますが、幸いにも現在はこれらを実行できる最高のスタッフに



左から 看護師 宮川・放射線技師 上山  
理事長 黒木・看護師 広島

恵まれ、私自身大変助けられております。

また周辺に学校が多いためか中高生の患者さんも結構来院され、その多くはスポーツ中の外傷や使いすぎによる障害です。我々整形外科、とくにスポーツドクターの役割として確実に診断・治療することはもちろんですが、治療中のパフォーマンス低下をどれだけ抑えられるか、またできるだけ早期に復帰させることが重要と考えております。当院では例えば患部を固定した場合でもでき得る練習メニューを選手一人ひとりとじっくり相談しながら、治療の計画を決めるように心がけております。

地域の方々にも少しでもお役に立てるようスタッフ一同努力しておりますが、一診療所ではやはり限られており、社会保険病院および近隣の先生方のご協力なくしては十分な診療ができません。患者さんの紹介や相談などをご依頼することも多いと思いますので、これからもご指導ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

## 症例検討会へどうぞ

6・7月の実施状況

6月 (6月12日実施)

- 外科緊急手術症例について(外科)
- 第2趾関節による手指MP、PIP関節同時再建の1例(形成外科)
- 当院における経鼻内視鏡の実施例(放射線科)
- 当科における橈骨頭骨折の治療経験(整形外科)

7月 (7月17日実施)

- 心タンポナーデで発症した Primary effusion lymphomaの1例(内科)
- 2008後期の胃疾患手術症例について(外科)
- 院内紹介 アルツハイマー診断支援ソフト eZIS (RI検査)とVSRAD (MRI検査)
- 術後拘縮を認めた指節骨々折の2例(整形外科)
- 消化管出血に対するIVR(放射線科)

今後の予定

9月18日(木)

10月31日(金)

宮崎観光ホテルにて特別講演会

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金
内科	初診	8:30~10:00	渡邊 玲子	西山 美保	松尾 剛志	増田 稔	平山 直輝
		10:00~12:00	馬場 明子	松尾 剛志	高木 信雄	平山 直輝	戸倉 健
	再診		平山 直輝	石川 正	石川 正	石川 正	松尾 剛志
			高木 信雄	馬場 明子	渡邊 玲子	渡邊 玲子	馬場 明子
			増田 稔	平山 直輝	戸倉 健	戸倉 健	渡邊 玲子
			西山 美保	今村 卓郎	北村 和雄		西山 美保
	特殊再来 (午後)			高木 信雄	高木 信雄 戸倉・馬場		
外科	初診・再診		白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	中島 洋	秦 洋一
					中島 洋		
	乳腺・甲状腺外来 (午前)						白尾 一定
	ストーマ外来 (午後)	秦 洋一 (第1、3月曜)					
NST外来 (午後)				白尾 一定 (第3水曜は除く)			
形成外科	初診・再診		大安 剛裕	檜山 和也	大安 剛裕	吉牟田 浩一郎	大安 剛裕
			吉牟田 浩一郎	橋口 叔子	橋口 叔子	檜山 和也	檜山 和也
整形外科	初診		輪番制	本部 浩一	松元 征徳	益山 松三	小牧 亘
	再診		松元 征徳	松元 征徳	本部 浩一	松元 征徳	本部 浩一
			本部 浩一	益山 松三		小牧 亘	益山 松三
放射線科	CT/MRI/RI	杜若 陽祐・結城 康弘・宮田 裕子・伊藤 泰教					
	血管造影	結城 康弘					
	内視鏡	伊藤 泰教					

プライマリーケア (午後)

平山 直輝	高木 信雄	渡邊 玲子	増田 稔	西山 美保
(高木 信雄)	(平山 直輝)	(増田 稔)	(西山 美保)	(渡邊 玲子)

\*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00

(但し、緊急の紹介患者はこの限りではありません)

編集  
後記

今年は例年に比べて梅雨明けも早く、相変わらずの猛暑(+\_)活動意欲が消失されますよね。こんな暑さも気にならなかった学生時代を懐かしく思うこの頃です。

さて、表紙は少し時期遅れではありますが、山之口町あじさい公園での1枚です。初めて訪れたのですが、あじさい、菖蒲ともに予想以上の数で、圧倒されました。駐車場付近にあるお店をのぞくと知事をモチーフにしたラベル付きの物産品が…。今となっては置いていないところはないほどの普及ぶり。経済効果も表れているようで、この調子でがんばれ宮崎!という感じですね。今夏も折り返し地点にきていますが、夏バテにはご注意を(^\_^)/

E-mail:renk203@mist.ocn.ne.jp ..... 地域医療連携室 北御門 奈月

ご意見・お問い合わせ

宮崎社会保険病院 地域医療連携室

TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

地域医療連携室長:白尾 一定

専任担当:北御門 奈月